

博士課程教育リーディングプログラム 事後評価結果

機 関 名	山形大学	整理番号	O02
プログラム名称	フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院		
プログラム責任者	大場 好弘	プログラムコーディネーター	飯塚 博

博士課程教育リーディングプログラム委員会における評価

[総括評価]

計画を超えた取組が行われ、優れた成果が得られていることから、本事業の目的を十分に達成できたと評価できる。

[コメント]

リーダーを養成するための学位プログラム、体制等の構築については、本プログラムを通じて有機材料という広い分野を俯瞰的に考える教育研究環境が整えられ、学生の自主性を重視した海外インターンシップ等が着実に実施されている。その結果、非常にレベルの高い研究論文を執筆し、広い視野と国際的な感覚を備えた博士人材の育成に成功している。オンリーワン型に相応しい特色ある充実した教育プログラムが完成されたと高く評価できる。優秀な学生の充足数確保は困難であったが、高専学生の受入れを含め多大な努力がなされた。今後、優秀な学生を確保するための継続した取組が期待される。

修了者の成長とキャリアパスの構築については、学生は本プログラムで鍛え上げられ主体性・国際性・俯瞰力・問題解決能力を養うとともにネットワークを構築し、意識を高め確実に成長していると高く評価できる。多くの優れた研究成果を得ており、学会賞等受賞が多いことも特筆に値する。学生の満足度は概ね非常に高い。修了者は、国内外のアカデミア、産業界等に広く活動の場を広げており、博士課程教育リーディングプログラムの目的である「専門分野の枠を超えて全体を俯瞰し社会的課題の解決に導く高度な人材の育成」という観点での人材育成に成功している。

事業の定着・発展については、有機材料に特化した現在のプログラムが、理・医学系にも展開され、国内外で実施したインターンシップの継承など、規模は縮小するものの、大学全体で本プログラムの成果を共有する体制が着実に整備されつつある。研究力の高い有機材料分野を中心にオンリーワンのカテゴリーで事業を展開したが、その活動が全学の教育研究に大きな改革をもたらし、大学全体の活力を大きく押し上げるなど、計画を超えた取組が行われ、優れた成果が得られたことから、本事業の目的を十分に達成できたと評価できる。なお、今後の本プログラムの継続的発展のために学生確保については更なる努力が望まれる。